

刑事司法と居住支援との連携

— 入口から出口まで、居住支援の可能性を考える —

生活の中で、様々な理由により住まいを失う人がいます。
そのとき、制度はどこまで支えられるのか。支援の現場はどう動けるのか。
本講演会では、制度の各段階で起こる住まいの課題と、居住支援法人が果たせる役割について、行政・支援機関・専門職の視点から考えます。
制度と現場の接点を整理し、連携の可能性を探る機会です。

開催概要

- 日時：2025 年 11 月 19 日（水）14:00～17:00（受付 13:30～）
- 会場：千葉市生涯学習センター 小ホール
- 定員：80 名（参加無料）
- 主催：一般社団法人 千葉県居住支援法人協議会
- お問い合わせ：事務局 TEL 047-460-9050

プログラム

- 開会・主催者挨拶
- 基調講演：東本愛香さん
- 制度と支援の接点を語るリレー講演
 - ・制度の中でできること、できないこと
 - ・行政機関によるリレー講演
- 質疑応答・まとめ



基調講演
講師：東本愛香 Ph.D.

こんな方におすすめです

居住支援に関わっている方・地域で支援や相談を担っている方
行政担当、および再犯防止などの現場にいる方
弁護士、福祉、医療などで支援の現場にいる方

申込先

スマホ等からは、
QR 読込をどうぞ



以下のアドレスからフォーム入力をお願いします

<https://forms.gle/SEA8RD9VNvykQWmZ7>

多くの皆様のご参加をお待ちいたします